

第8回 あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

(愛知労働局 令和4年度〈令和4年12月末実績〉における取組状況の詳細及び令和5年度の実施計画について)

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画

計画の目標及び KPI について

◆就職氷河期世代の希望に応じた支援を通じ、正規雇用者を 17,700 人（1 年間で 5,900 人）増やすことを目標（値）とする。

また、「長期にわたり無業の状態にある方」については、サポステを活用し、求職活動へ踏み出す支援、就労その他の職業的自立支援につなげることを目標とする。

さらに「社会参加に向けた支援を必要とする方」については、一人一人の状況に合わせた、就労に限らない多様な社会参加に向けた支援体制の充実を目指す。

＜愛知労働局における主な KPI＞

- ハローワークにおける職業紹介 17,110 件/年→25,493 件/年 評価 A
- 助成金支給実績 3,000 件/年→3,343 件/年 評価 A
- サポステ新規求職者申込件数 530 件/年→512 件/年 評価 A

＜その他の支援目標＞

- ・県と共同で県下のコンビニ(スーパー)との包括協定を活用したチラシやポスターの掲示
- ・就職氷河期専門窓口による支援
- ・就職面接会等
- ・サポステにおける定着支援

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表における令和4年度の愛知労働局の取組結果(詳細)

1. 社会気運の醸成・効果的な周知広報に向けた取組

(あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表 1 (1) (2))

(1) 社会気運の醸成

(2) 就職氷河期世代、一人一人につながる積極的な周知広報

- 愛知労働局就職氷河期活躍支援特設ホームページ（以下「特設 HP」という。）を開設。この特設 HP をベースにさまざまな情報を一元的に掲載。(R2～)
- 厚生労働省就職氷河期活躍支援ポスター及び愛知労働局独自ポスター及びリーフレットを展開。
愛知県のコンビニ(スーパー)との協定を活用し、ポスターをスーパー 7 2 店舗で掲示。
- あいち PF を活用したイベントでの就職氷河期活躍支援の周知広報。(R2～)
- LINE 開設し就職氷河期活躍支援周知広報強化。(R3.6～)
- 就職氷河期就職相談会 (R2～)

2. 安定就職に向けた取組（不安定な就労状態にある方への支援）

（あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表2（1）～（5））

- （1） 相談体制の整備・充実
- （2） 雇用機会の拡大・正社員転換等の促進
- （3） 職業訓練・リカレント教育の推進
- （4） 多様な働き方への対応
- （5） 職場定着への支援

- （KPI 目標値：職業紹介件数 17,110 件／年）
ハローワークにおける氷河期世代への正社員への職業紹介件数 25,493 件
→①正社員就職件数 4,853 件※全国 3 位
- 氷河期限定求人・歓迎求人の確保（R4.4～R4.12 月までの累計受理数（人））
歓迎求人 10,242 人※全国 3 位（1 位：東京 21,803 人、2 位：大阪 17,001 人）
限定求人 354 人※全国 7 位（1 位：東京 2,011 人、2 位：埼玉 1,690 人）
- 愛知県内 6 所に「就職氷河期専門窓口」を設置し支援
名古屋東、名古屋中、名古屋南、豊橋、豊田所、一宮所で支援を実施
- 氷河期世代を対象とした職場実習・体験事業・見学 44 人
経験・知識の不足から不安をかかえる求職者が、就労体験を通して当該業種・職種・職場に対する理解を深めていただき、不安を解消していただくことでミスマッチを防ぎ、就職後の早期離職を防ぐ効果がある。
- 不安定就労者再チャレンジ支援事業（愛知労働局委託事業）
6 月から毎月コース開講 75 人受講し、うち 7 人就職
※e-スポーツ入門科講座、WEB デザイン科講座を R5.2 月にダブル開講
- 就職氷河期世代活躍支援プラットフォームを活用した支援事業(愛知労働局委託事業)
セミナー（企業・求職者・支援者向けセミナー）対面式及びオンライン式のハイブリット式セミナー※終了後はオンデマンドで配信（合計 2 回計 52 名参加）
合同企業説明会（R4.9.22 参加者企業 24 社・参加者 25 名）
就職氷河期世代活躍応援シンポジウム（R4.10.20 参加者 179 名）
就職相談会(R5.1.30 参加企業 21 社)
- 助成金支給実績 3,343 件
【特定求職者雇用開発助成金（氷河期コース）】
氷河期世代の方をハローワークの紹介で正社員雇用した場合に支給
・ 57 件
【トライアル雇用】
職業経験、技能、知識の不足から安定的な就職が困難な求職者を、ハローワークの紹介により一定期間試行雇用する事業主に助成
・ 37 件うち 22 件が試行雇用後常用雇用へ移行
【キャリアアップ助成金（正社員化コース）】
有期雇用労働者等のより安定度の高い雇用形態へ転換等を通じたキャリアアップを目的とする。
・ 有期→正規 2,098 件
・ 有期→無期 365 件

②助成金活用による正社員化
計 2,677 件

- ・無期→正規 157 件

【人材開発支援助成金】

労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を促進するため訓練などを計画に沿って実施した場合に助成

- ・ 629 件

●短期資格等習得コース

短期間で習得でき、安定就労につながる資格等の習得を支援するため、業界団体等に委託し、訓練と職場体験等を組み合わせ、正社員就職を支援する出口一体型訓練
愛知では以下のコースが開講。参加人数は当局への報告がないため把握できず。

- ・ Java プログラミングコース
- ・ 警備員検定取得コース（施設警備業務 2 級）
- ・ 農業法人等への就職に必要な資格等習得コース
- ・ システム運用技術者
- ・ 普通自動車第二種免許等習得講座

令和 4 年度(12 月末) 正社員増加件数

① 職業紹介による正社員就職件数 4,853 件

② 助成金活用による正社員化 2,677 件

計 7,530 件 (*KPI 年間目標値 5,900 人に対して 127.6%達成)

3. 職業自立の実現に向けた基盤整備に資する取組 (長期にわたり無業の状態にある方への支援)

(あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表 3 (1) ~ (3))

- (1) 相談体制の整備・充実
- (2) 職業的自立への支援
- (3) 職場定着への支援

●地域若者サポートステーションの取組強化について

新規登録者 512 人

就職件数 404 件

定着支援 1,460 件

- 一宮市・いちのみや若者サポートステーション・ハローワーク一宮・愛知労働局の意見交換 (R4.8.18)
- 西尾市(支援機関「コンパス」)との定例ミーティング実施 (R4.7 から毎月開催)
- 「令和 4 年度地域若者サポートステーションに係る市町村会議」三河会場(R4.12.21)
- 「令和 4 年度地域若者サポートステーションに係る市町村会議」尾張会場(R4.12.23)

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表における令和5年度の愛知労働局の取組計画(予定)

2. 安定就職に向けた取組（不安定な就労状態にある方への支援）

（あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表2（1）～（5））

- （1） 相談体制の整備・充実
- （2） 雇用機会の拡大・正社員転換等の促進
- （3） 職業訓練・リカレント教育の推進
- （4） 多様な働き方への対応
- （5） 職場定着への支援

- 愛知県内6所（名古屋東、名古屋中、名古屋南、豊橋、豊田所、一宮所）に設置した「就職氷河期専門窓口」を中心に下記3点を重点的に実施する。
- ・就職支援コーディネーターによる氷河期限定求人・歓迎求人の確保を促進し、氷河期世代限定面接会を開催。
- ・就職氷河期世代職場実習・体験（インターンシップ）の受入先事業所の新たな開拓とともに、令和2年から作成している職場実習等対象事業所リストの更新を行い、参加意欲のある求職者とのマッチング説明会をオンラインも活用し開催する。
- ・就職後の定着支援について、オンライン相談や職場訪問を実施し、求職者だけでなく事業所とも関係構築を図ることで、就職氷河期世代が抱える課題に対して、より丁寧な支援を実施する。

就職氷河期世代求職者データの提供

- ハローワーク別 希望職種と就業形態の求職者状況(別添)